

# 滿洲日報

本紙は毎日行なうる事の如きを記載する。

所行

四六七〇年五月

三月





## 二世教育方法の轉換 (三)

◆自由論壇◆

原

篤

我々日本人にとりては、このば、外國語を教授すべからず、ととなつてゐる。但し伯語に並行して國語科だけはよし。國家の法であるから、之には決して違ひはない。従はねば背抵觸することは出來ぬのであるから、之には從順に従はねばならない。夫で義務教育の終る迄の間に、書問の學校に於て尋常の子供達は、何處かで國語教育で二年或は四年で、一年前の人間となる事は絶対出來ぬ。然に私が言はんとする處は、農業移民として、又社會人として、之に相當する教育を受けるのであるから、農業を主とする處を了として貰ひたいのである。我々の農村の事情としては、農業を主とする處を了として貰ひたいのであるから、農業時間の大半を割いて、そう何時迄も學校に通はせることは實際上不可能であるから、ここに初めて私の言はんとする方策が生れる。即ち夜間教育の開始である。そこで先づ第一歩に、父兄保護者の大なる諒解がいる。成程日本下全く経験した事のない夜間教育法であるから、其の方法には大なる考慮をせねばならぬ、慎重なる研究をせねばならぬ、父兄としても、自分の子の將來の事をできるから、又こんな方法を取らねばならぬ、出來ぬながら最善の努力をつくして、こんな變つた仕方でも、人の爲である事、自分の老後を托す、又將來ますます進歩していく十年二十年向ふの社會に立つ、我大切な此の世に残す忘れて、こんな境遇を持つてゐる愛兒の一生を思つてやらぬならぬ、之が親としての義務であると思ふ、よくよく考へて貰ひたいものである。法規の上でも十歳以上の兒童には、伯國の義務教育を終えね

りとはしまじない、母國では國民教育は終り立つ一人前の人としては不足であると言つて、之を八年には延長せねばならぬと唱えられてゐる今日、況んや片言混りの外國語教育で二年或は四年で、一年前の人間となる事は絶対出来ぬ、然に私が言はんとする處は、農業移民として、又社會人として、之に相當する教育を受けるのであるから、農業を主とする處を了として貰ひたい、之には考へ方によつては種々の方法があると思ふ。居るのに、少し位子女の苦しいから父兄に於ても日本に居るやうな結構な仕方を夢見てゐてはならない、生活にさへ自給自足を唱えて無理な中をやるのだから、之には考へ方によつては種々の方法があると思ふ。

### ◆トランポームには

【タカ 眼點薬】

ある、日本と大に異なつた、随分つらい此の國の農業であるが、これの位の年齢頃から、そろく烟に連れ出されて働かせるがよいものである。

雑誌も、現今では、教科書と同様にしてよいと思ひます。

児童の夏休みご家庭

夏休みが間近くなつて、子供達はてんでに小さい胸に一杯の計

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は